

## 令和4年6月 高原町教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和4年6月8日（水） 9時00分～11時2分
- 2 場 所 高原町中央公民館 2階第1会議室
- 3 議事日程 第1 議事録署名委員の指名  
第2 教育長報告  
第3 議 事  
　　報告第 13号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について  
　　報告第 14号 第10回公共施設の在り方検討特別委員会について  
　　報告第 15号 令和4年第2回高原町議会臨時会について  
　　報告第 16号 高原町立小中学校施設整備事業基本計画等策定について  
　　報告第 17号 高原町教育振興基本計画等策定について  
　　報告第 18号 令和4年度高原町立中学校部活動指導員配置事業について  
　　報告第 19号 要保護・準要保護の認定について  
　　議案第 9号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について
- 第4 その他

3 出席委員 教育長 西田次良  
教育委員 有水りえ子 福丸幸治  
　　　　　後藤良文 温谷一浩

4 欠席委員 なし

5 事務局 教育総務課  
課長 中別府和也 対策監 武田透  
課長補佐 江田雅宏 係長 山下浩樹  
係長 小久保洋平 会計年度職員 西川藤子

6 会議内容  
◎開会

9時00分

**【1 開会】**

西田教育長

開会を宣告する。

**【2 日程第1 議事録署名委員の指名】**

西田教育長

議事録の署名人に、西田教育長と有水委員を指名する。

西田教育長

**【3 日程第2 教育長報告】**

コロナ感染については、6月6日から県独自の警報が一番下のレベルの医療警報に切り替わっております。会食や外出の制限あるいは、施設の面会などの制限はかなり緩和されてきている中、県の感染者の方も段々減ってきているが、残念ながら町内の感染者が依然として続いている状況です。学校でも、学級閉鎖を二校四学級行いました。

学校教育の方ですが、学校教育目標への対応ということで、5月16日に教頭対象の学力向上ミーティングを行っております。今年の学力向上に対する各学校の取組み、手立て等を示されたところであります。それから、一貫教育のほうは計画通りなのですが、開催の仕方を分散で行っております。5月11日、6月1日に第二回目の研修会、第三回目の研修会を行っておりまして、全体会はズームで行いその後、学年部会、各学年に分かれて各学校に振り分けて、四部会ありますが、その部会の方も四会場に分かれて研修を行う方向で進めてきています。

それから学校行事の方は、後川内小中学校の合同運動会だけが5月22日に実施されました。前日に雨が降り非常に心配したのですが、当日だけがカラッと晴れ五月晴れを感じました。例年ですが、中学生がしっかり小学生をリードしてよくまとめて盛り上げていました。地域の子供たちの仲の良さが見えました。その他の学校は、高原小学校と狭野小学校は秋に延期。広原小学校、高原中学校は元々秋の計画ということであります。

社会教育関係ですが、5月27日に宮崎県民総合スポーツ際の西諸県郡代表選手団の結団式を行いました。開会式は6月4日を行い、5日から各競技が実施されていきますが、本町からは5競技、弓道、ウエイト、ゲートボール、少林寺拳法、グランドゴルフに、61名出場します。6月5日に一部競技が実施されウエイトリフティングが団体総合優勝し、二連覇を達成しました。役場の職員が4名頑張ってくれたという報告がありました。

それから、生涯学習講座が今年度もたくさん計画されていますが、24日に皇子原学園の開校式を行ったところ、感染対策を講じての開催だったのですが、熱心な高齢者が25名ほど参加されました。今年度は20回の講座が用意してあるということでした。

そして統廃合にかかる保護者の説明会を5月18日に広原小学校、26日に高原中学校、30日に狭野小学校、と説明会を実施しました。高原小学校を残すのみということでまだ期日は決定していないところ

です。それから統合計画に関わる校舎の聞き取り等は行っております。5月30日、31日には教職員からの意見を聞きました。6月7日には、臨時校長会で校長先生方の意見も頂いたところでございます。委員の皆さんにも説明をいたしたいと思います。

中別府課長

(補足説明)

小中学校の統合説明会なのですが、広原小、高原中では特に意見、質問等はなかった。狭野小に関しては、保護者の方から庁舎建設が最初ではなかったのか、財源等はどうなるのか、そういう質問があり学校が先になつた経緯は説明した。

後藤委員

～質疑～

就学支援に関する説明会には、何名くらいの方が出席されたのか。

中別府課長

～回答～

就学支援説明会は関係団体です。保育所等の園長先生といった方々に対して説明を行いました。今から相談の希望等の文書配布などをしていただきたいというお願いの説明会でした。

福丸委員

～質疑～

教育長の話の中で学校の運動会が延期され、その内で後川内だけが実施されたということで、狭野、高小は延期になったということなのですが、狭野小については日にちが決定したという情報がはいったのですが。

武田対策監

～回答～

はい。決まっております。詳しい日程は、後程報告致します。

西田教育長

《報告第13号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について》

中別府課長

高原小学校におきまして、1年2組が5月27日～31日まで。3年2組が5月30日～6月1日まで。2年2組が6月4日～8日まで学級閉鎖となりました。また、狭野小学校におきましても1、2年生（複式学級）が6月7日～10日まで学級閉鎖となっています。この学級閉鎖を受けまして、各学校の保護者に対しまして感染予防の徹底文書を配布、並びに学校の一斉メールで周知をお願いした。

有水委員

～質疑～

平日に小学生が普通に外にいたのを見かけたときに、学級閉鎖の影響だったのかと思ったのですが、学級閉鎖の時は自宅にいなさいとかそういう要請はあるのでしょうか、閉鎖中の過ごし方についての指導

なりとかがあったのか。

武田対策監 ～回答～

基本自宅待機ということになっていますので、不要不急の外出は控えるようにという形で学校の方は家庭の方にご協力を促している。家庭のことは、事細かになかなか言えないのでそのレベルでご協力を頂いている。

後藤委員 ～質疑～

感染経路はどういう状態か。家族感染、職場感染、部活感染、どういった感染経路なのか、教えて頂きたい。

武田対策監 ～回答～

感染経路については、部活というパターンがきていると思うのですが、家族の中での感染、あとは無症状でいきなり発症というパターンというのも出てきている。あとは学童関係とかそういう流れです。

福丸委員 ～質疑～

コロナウイルス感染について二点ほどお聞きします。情報共有についてお聞きします。こういった定例会があることで、私たちも知りえることがあります。教育委員をしているという中で、情報を早く知りたい、皆さんと共有したい。去年は教育委員と課長をはじめライン等で情報共有していました。それをすることで外部からどうなですか？と聞かれたときにわからないと、教育委員として知らんとね？となるとどうなのかと。事細かには難しいとは思うのですが、一齊に情報共有はできないのか。国から県の方へ通達で学校生活における児童生徒等のマスクの着用についてということで、こういう状態なのでマスクははずせないという意見と、しゃべらず、距離が保てればマスクは必要ないという意見とに分かれてしまうと、私たちは困惑しています。そこで今後、学校内でのマスク着用の有無に関しての対策は進んでいるのでしょうか。

中別府課長 ～回答～

昨年同様ラインの方で情報を報告します。

武田対策監 ～回答～

マスクの着用についてなのですが、町教員と、校長名で送付した文書にもマスクの着用については触れているのです。熱中症が心配される時期なので、身体的な距離2メートル以上確保できる時は、はずしてもよいとしているのですが、基本マスク着用の意思統一している。

また町の校長会があるので、マスクの着用については再確認しようと思っています。

有水委員

～質疑～

今回やはり、低学年の児童が感染しているということは、ワクチン接種をしてない子供たちがかかっていたのかなと思ったのですが、感染しても軽症で済んでいるのか。自宅療養で済んでいれば感染によっての抗体ができたりとかで、今後ワクチン接種を受けられるようになるまでが感染した子供としてない子供の差が出るのかなと思ったりするのですが、現状として感染された子供たちが軽症で済んでいるかどうかをお伺いしたい。

武田対策監

～回答～

把握していることは、発熱があったから病院で検査を受けて陽性だったと。どれくらいの熱かそこまでは確認できていないが、陽性者と検査結果がでた子供については、何らかの症状があったからでたというのが大体の部分。

有水委員

～質疑～

学級閉鎖になった場合は他のクラスもみんなPCR検査を受ける。今までそんな流れだったと思うのですが。今回もそんな流れだったのでしょうか。

武田対策監

～回答～

ある学級で陽性者が発生した場合、1年前は心配が多かったが、今は学校の方で検査をしてマスク等をしているというチェックがあるのですが、そのチェックをはずれたときは、濃厚接触者扱いにはならないという形で、学校で共通理解を持って動いている。

有水委員

～質疑～

以前は、全部保健所が管轄していたところを、今は現場に任せていると聞いているので、最初のコロナの時よりはまた変わってきている。現場の対応で行われているということで、インフルエンザで学級閉鎖的な感覚に近くなってきているのでしょうか。

西田教育長

～回答～

そのようです。

西田教育長

《報告第14号 第10回公共施設の在り方検討特別委員会について》

中別府課長

特別委員会につきましては、5月12日に開催されたものでございまして、高原町立小中学校施設整備事業基本計画等策定業務につきまして、プロポーザル審査結果及び基本計画等策定業務の進捗状況につきまして説明を行いました。

プロポーザル審査結果につきましては、株式会社「宮崎設計」を最優秀提案者として決定しまして、業務委託金額契約期間等について説明を行いました。

基本計画等策定業務につきましては、新校舎を小学校か中学校のどちらにすれば有効活用ができるか、各種パターン提案を受け、検討を進めていると説明を行った。6月議会の最終日に現在の基本計画の進捗状況等について、特別委員会で説明を行う予定となっております。

温谷委員 ~ 質 疑 ~

在り方委員会では今回、庁舎について話し合いはなかったですか。

中別府課長 ~ 回 答 ~

学校の建設、及び病院関係の2点についての説明でした。

西田教育長 《報告第15号 令和4年第2回高原町議会臨時会について》

中別府課長 (資料1に基づき説明)

「承認第7号令和3年度高原町一般会計補正予算(第23号)」ですが、1項教育総務費、2の事務局費ですが、高原小中学校分収造林の立木売買に伴う分収金の学校基金への積立金としまして19,019千円を計上しております。

次に「議案第32号学校基金の設置・管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例」について、先程の補正予算で説明しました通り高原小中学校分収造林の売却に伴う議案です。令和4年3月25日に本町に対しまして、えびの市の有限会社松田林業から分収金の納付がありまして、分収造林契約が終了しました。このことから学校基金を一本化した。なお、現在の学校基金の残高51,899,434円となっております。

次に「議案第36号物品購入契約について」ICT教育の推進を図るため、大型の電子黒板購入の入札を、令和4年4月27日に実施致しました。落札業者は株式会社学教、落札額は税込みで8,318,200円でありました。財産の取得で予定価格が700万円以上あった為、議会の議決を求めたものであります。ただいま、説明しました承認及び議案につきましては5月27日にすべて可決となりました。

後藤委員 ~ 質 疑 ~

電子黒板購入は今回、高原小中なのですが他の学校もつけていくのか。それとも現在入っているのですか。

西田教育長 ~ 回 答 ~

高原小学校、中学校に新しい機器を置きます。現在、高原小中学校に併せて5台あります。これを狭野、広原、後川内小中学校に移動し

て各学級に1台は置けるようにする計画です。新しい機器を後川内中学校には1台配置する予定です。

温谷委員 ~ 質 疑 ~

8,318,200円のお金の出どころは、補助金か何かあるのですか。

中別府課長 ~ 回 答 ~

ICT関連ということで、新型コロナウイルスという名称の交付金があります。それを充当しています。国の補助になります。

温谷委員 ~ 質 疑 ~

100%ですね。

中別府課長 ~ 回 答 ~

はい。

温谷委員 ~ 質 疑 ~

議案第32号の5千万円からの基金があるのですが、これの使い道はなにか考えているのですか。

中別府課長 ~ 回 答 ~

この条例は、第1条にありますとおり、学校建設の新設等の費用と考えています。

温谷委員 ~ 質 疑 ~

全額ですか。

中別府課長 ~ 回 答 ~

まだ全額使うかは決定していません。

西田教育長 《報告第16号 高原町立小中学校施設整備事業基本計画等策定について》

中別府課長 (資料 図面に基づいて説明)

町内の各学校の校長先生をはじめ先生方の意見集約を行うため、当該図面を用いて説明を行っています。現在新設する校舎は現在の高原中学校敷地内に建設する予定ですが、敷地内のどこに建設するか、新校舎と今の校舎をどのようにつなぐかはまだ現在検討中で、決定していない状況です。意見集約のため、イメージしやすいように当該図面を使用していますが、定例会終了後に回収します。

西田教育長 今の説明にもありましたように、この図面はあくまでも仮の図面で

意見をもらうのにイメージがないと、話にならないということで示していますのですべて、配置等もまだ決定ではないということで理解をいただきたい。

温谷委員 ~ 質 疑 ~

エレベーターは中学校の吹奏楽部三階にあるので、楽器運びが大変で広さ的には楽器を運べる広さを考えているのか。

中別府課長 ~ 回 答 ~

現段階では、大きさ等は決定していません。

有水委員 ~ 質 疑 ~

給食と書いてあるのは、新設の際に新しく調理施設を造り直すという考えですか。案としては校長室が移動して、保健室の方を使うのか、この図のイメージでいくと、内装を変えていかないといけないのかどうなのかと。設置するものが少なければ少ないほど建設費が少なく済むわけなので、二階建ての小学生の校舎だけを造ると建設費だけ考えればいいのかと、連携の仕方とかどうなのか。今後検討されていくのか。

西田教育長 ~ 回 答 ~

既存の中学校をいかに有効活用するかということが大きなポイントですので、小学生の5、6年生をそこに入れるかどうかが大きな問題となる。図面上ですので、なかなか上手くいかない所もあり、もしかすると小学校の新校舎にする方がもう少し校舎を造らないといけないのかなと、今後いろいろ意見を聞いてということになると思います。

後藤委員 ~ 質 疑 ~

プールの設置なのですが小学校、中学校別々に造るのか、それとも視察に行ったところの、中学校、小学校一緒に造って一つのマスでして深さを変えて、仕切りがあったが、どのような造り方をするのか。別々に造るのか、隣接だとは思うのですが5、6年生になると飛び込みなどしたりすると思うのです。そこら辺をどう考えているのか。

西田教育長 ~ 回 答 ~

現在のところ25メートルプールを視察に行った時のような使い方も考えてはいるのですが、低学年1、2年生には浅いプールがあった方がいいのではないかと、これは仮の案です。これができるのであればこういう考え方もあるかなという段階です。人数がまだ多いので、浅いプールも必要かと案を出しています。

有水委員 ~ 質 疑 ~

今、中学校の体育館が武道場として使われている場所を、小学校ア

リーナの計画案になっていると思うのですが、今後、武道で使う時は下の体育館を使うのかどうなのか、部活生の数にもよるのでしょうか。

体育館の利用方法として今後、町の方も総合体育館のようなものができればそこを使えるのか、そこあたりが気になります。

西田教育長 ~回答~

現在のところ、2階の武道場が結構な広さがありますので、小学校の授業でも使えると考えています。もちろん下を使ってもいいわけで、そのような考えをしながら部活で使うときには、これまで通り武道場として使うということを考えています。時間帯は違うので部活としても使えると思います。

西田教育長 《報告第17号 高原町教育振興基本計画策定業務について》

中別府課長 (資料2、3に基づいて説明)

高原町教育振興計画の計画期間につきましては、前期基本計画が平成30年度から令和4年度の5年間、後期基本計画が令和5年度から令和9年度の5年間の、併せて10年間となっています。社会情勢や子供たちを取り巻く教育環境の変化を踏まえ、今年度、後期基本計画の改定を行うものであります。委託業者は、「株式会社ぎょうせい」という会社です。

温谷委員 ~質疑~

資料2-1の一番下の⑥策定委員会の星印の1、2、3、は委員会の開催予定が書いてあるのですか。

中別府課長 ~回答~

はい。一応3回、策定委員会を行う予定です。

温谷委員 ~質疑~

資料2-2のアンケート調査が17ページまであるのですが、これは雛形があつての作成ですか。

中別府課長 ~回答~

前回、この基本計画を作るときに行ったアンケートを基に、今回のアンケート調査表を作成しました。前回のアンケート調査と比較しないといけない部分はそのまま残していくとして、新たに変更や追加をしている状況です。

有水委員 ~質疑~

策定委員会とありますが、委員のメンバーはどういう方で検討するのか。この場で検討するのか、それ以外の委員を募ってするのか。教えて下さい。

中別府課長 ～回答～

別な方々のメンバーでその委員会を策定します。そこで色々とご意見をいただいて、教育委員会の定例会で決定をお願いしたいと考えております。

西田教育長 《報告第18号 令和4年度高原町立中学校部活動指導員配置事業について》

中別府課長 この事業は、公立中学校の部活動顧問教員の負担軽減を図ることを目的として、部活動指導や生徒の引率及び監督等を行う、部活動指導員を配置するもので、県の補助事業となっています。部活動指導員の勤務形態としましては、任用期間が任用の日から翌年の2月末日までとなります。また、勤務時間は週11時間以内で、年間勤務時間が上限210時間となっております。6月1日に辞令交付及び研修を行いまして、高原中学校の女子バレー部に1名、部活動指導員の配置を行った。

温谷委員 ～質疑～

指導員の報酬はどうなっていますか。

中別府課長 ～回答～

1時間1600円となっております。

後藤委員 ～質疑～

今回は1名ということなのですが、現在は他にもそういう指導をしている人がいますか。

中別府課長 ～回答～

昨年度はありませんでした。その前の年に1名おりました。

西田教育長 《報告第19号 要保護・準要保護の認定について》

中別府課長 (資料に基づき説明)

認定者数、小学校が全児童数424名のうち認定者数が74名、審査継続者数が3名、不認定者数が7名で、認定割合は17%となっております。中学校は全生徒数210名のうち認定者数が36名、審査継続者数が

3名、不認定者数が4名で、認定割合は17%となっております。全体では634名に対し認定者数が127名で、認定割合は17%となっております。

温谷委員 ～質疑～

審査継続者数と不認定者数がそれぞれ書いてあるのですが、理由がわかれれば教えて下さい。

小久保係長 ～回答～

審査継続者については、町外からこちらの学校に通っている方でこれの審査にあたりましては、所得等の確認が必要になります。町内の方は町の方で確認ができるのですがその方々については、所得証明書等を現在取り寄せ中というところで、審査継続という形を取らせていただいています。不認定者については色々あるのですが、所得が高いとか一概にこういう理由ですという一つではないのですが、所得が高くて子供さんの数が多ければ認定される場合もあります。今回はこんな形で不認定者の方が小学校で7名、中学校で4名となりました。

温谷委員 ～質疑～

不認定者には連絡をされたと思うのですが、された方で不服があった方はいませんでしたか。

小久保係長 ～回答～

現時点においてはそういうご連絡等はいただいておりません。

西田教育長 《議案第9号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について》

中別府課長 (資料に基づき説明)

この報告書につきましては、教育委員会の責任体制を明確にするため教育委員会で自己評価をしたもので、評価につきましては活動や事業等の実施理由等を基本としておりますので、ご理解をお願いします。

後藤委員 ～質疑～

7ページの「高原こども未来議会」を開催し、子供達たちから様々な意見、提案があった。とありますが、なにか計画とか実施された項目などはありますか。

武田対策監 ～回答～

子供からの意見で、公園の方を充実させてほしいと言う意見がありました。それを踏まえて、北狭野の皇子原公園を改修して対応できて

いるところもあります。

福丸委員

～質疑～

委員会活動の1ページなのですが、全般的にAということでとても良かったのかなと思っています。教育長をはじめ、皆さんが環境づくり等を一生懸命されているのでそういうところをAランクということとしていただいたのだなと思っている反面、傍聴が0名だったということはすごく残念だなと思います。興味をもっている方もいらっしゃると思うのですが、なかなか時間がとれないといったところと高齢者の方も足が運べずで、すごく残念に思った。

議事録の公開広報活動の状況ということで、町のホームページを活用して議事録の公表を行っていて閲覧できるようになっている。今どうなっているかわからないですが令和4年度の1月で止まっている。そういうことを含めてのAだったのかなと思ったところはあるのですが、早急に今までを閲覧できるようにしていただきたい。

中別府課長

～回答～

ご指摘をいただきました、定例会が終わってすぐにアップができるいないという状況もございます。評価をAではなくBに訂正させていただきたいと考えます。よろしいでしょうか。

福丸委員

～質疑～

その点だけです。今閲覧できるようになっているのか。

温谷委員

～回答～

今、閲覧できるようになっています。

福丸委員

できているならいいです。私が見た時に1月で止まっていたような感じだったので。

中別府課長

～回答～

公表の時期は少し遅れることもございますので。

福丸委員

1ヶ月くらいはいいと思うのですが、あまりにも間が空きすぎるとどうなのかなと思います。

中別府課長

～回答～

ご意見がございましたように。今後はタイミングよくアップする予定と、ホームページで定例会のお知らせしているのですが、町の広報紙等にも一緒に載せた方がいいのかと考えています。

西田教育長

早急にアップするということで。

中別府課長 (補足説明)

昨年の9月の定例会におきまして、報告書を議員の方に報告したところご指摘をいただいたところがありまして、その内容を含めたうえで基本はこの内容になるのですが、より詳しい報告書にしたいと考えています。それができましたら皆様にもお諮りしたいと思います。

西田教育長 今後また、内容が充実してできあがってくると思います。

西田教育長 【5 その他】

(1) 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について

中別府課長 令和4年5月8日～6月5日までの町内の新型コロナウイルス感染者の状況を記載しております。6月5日時点、累計で362例目となっています。5月13日には県の方が「医療緊急警報」の期間を5月29日まで延長する発令を行っております。5月27日には同様に国の「緊急警報」期間を6月5日まで延長する発令を行っています。6月3日に県の方が「医療警報」へ移行するととの会見を開き期間は、6月5日～当面の間となっています。

西田教育長 全体としてなにかありましたらお願ひします。

温谷委員 ~ 質 疑 ~

コロナに関連して、中学校のある部で感染者が出て来週から中体連があるのですが、それの取り扱い、なにか決まりはあるのですか。辞退するとかいう話を聞いたのですが。いかがでしょうか。

武田対策監 ~ 回 答 ~

辞退するかどうかはどちらの方は確認していないのですが、部については自宅待機という形で対応をとっています。大会等についてはまだ、明確なことは聞いていません。

温谷委員 ~ 質 疑 ~

例えば、県の方針とかはあるのですか。感染者が出たら、他の人が検査してよかつたら他の人は出でいいとか、そういうのはないですか。

武田対策監 ~ 回 答 ~

まだ確認してないので、正確なことは申し上げられないのですが、基本濃厚接触者とか感染者、陽性者は出られないということの原則はあると聞いています。

福丸委員 ~ 質 疑 ~

二つお聞きします。一点目が通学路の合同点検です。合同点検については一年に一回実施すると明記してあるのですが、まだされているのか、されていないのか各小学校や、PTA、小林警察署等でなかなか日にちが合わずまだ調整ができていないというところもあるのでしょうか、去年は夏休みに実施されるという報告を聞いたところもあります。高原町も数年前大きな事故があったので通学路の横断歩道とか柵とか危険な箇所を早めに子供たちに周知徹底が必要なのではないか。その時期が決まっているのであればその日にちと、決まってなければ早めに周知をお願いしたい。

二つ目が、狭野小学校のふるさと館と児玉商店の間の用水路ということで、ここは以前、末永前課長から発言があったように水道は住民が使うということで、町のホームページには対策内容として柵の設置をするということだったのですが、柵をしてしまうと住民の方が使えないということで看板を設置して対応すると記憶しています。見たところまだ看板設置がされていませんでした。そういうことであると、何の為の点検なのか。この目標が令和3年度までと明記されているのですが、どうなっているのかお聞きしたい。

小久保係長 ～回答～

通学路の合同点検については、今現在5月10日に各小中学校に調査の依頼を送付しています。報告期限を7月29日までという形で実施をしています。実際の会議については状況等がわかり次第、至急、関係各位の方に書類をお送りして実施を考えています。

二点目のふるさと館と児玉商店との間のところですが、昨日確認したところ看板が二枚立っている状況でした。写真の方も撮ってきていますので、後程確認お願いします。柵については予算等もありますので、昨年度も末永前課長からもあった通り実際見に行くと階段等がついていて地元の方が使われるのかなということもありましたので、危険度の高い所からとい形で担当課のほうとは協議をしています。

福丸委員 ～質疑～

ICT機器についてお伺いします。タブレット1台家庭へ持ち帰って活用していただきたいということで、皆さんができるようにということで学校の先生も努力されていると思います。ただ、通信環境が問題となるので通信環境のアンケートの結果をされていたと記憶しているのですが、そのアンケート結果は公表されたのか。あと、通信環境が準備できない家庭もあると思う。なかなか難しい家庭については、末永前課長も努力しますということでした。一年過ぎたのですがそのあたりの家庭の対応はどうするのか。

小久保係長 ～回答～

一点目、持ち帰りの状況の結果です。昨年度に持ち帰って通信環境等の状況の調査を実施しています。小学生362名、中学生145名で、中

学生については1、2年生のみ、小学生については各学校で若干バラつきがあるのですが、高小は2年生から6年生、広原小が3年生から6年生、狭野小は全学年、後川内小が3年生から6年生で、これについては教育委員会の方でガイドラインを作っています。

基本は3年生からで持ち帰りの際に重かったりするので、ただ学校の方で指導等ができるところにおいては低学年の使用も可能です。その中で全く通信のできる環境がありませんというお子さんたちが、小学生が9名中学生で3名の計12名、率で言いますと2.4%くらいとなっております。

今後の対応といたしましては、近々再度の調査を実施したいと考えています。それを受けルーターのほうは準備していますので、それを貸出しするといった形で進めています。考え方としては二つあります。一般のご家庭の方については、町の方で補助をしてしまいます不公平感が出ますのでそういうご家庭についてはルーターを貸しますが、契約や通信料についてご自身でお支払いをお願いしたいと考えています。準要保護のご家庭で更に通信環境のないところにつきましては、教育委員会の方で契約をいたしまして国の要綱の規定があります、年間最大1万4千円までの助成をしていきたいと考えています。その関係の手続き等を進めています。早ければ6月中に各学校の方に持ち帰りの調査をお願いしたいと考えています。

福丸委員 去年も教育長から、よりよい環境づくりをしていくとお答えして頂いています。みんなが使えるような環境づくりといったところは、高原の魅力の一つかなと思っていますのでそのような環境づくりをして頂きたいと思います。

武田対策監 次回の学校訪問、後川内中学校は7月5日（火）です。時間は調整中ですが9時頃をめどに考えています。

西田教育長 これは計画訪問ですか。今年度は終日になりますか。

武田対策監 計画訪問で、終日になります。

西田教育長 次回定例会は、

令和4年7月14日（木）9時30分～

西田教育長 閉会を宣言する。

◎閉会

11時2分

議事録署名委員

西田次良

有水りえ子